



令和6年3月1日
国立大学法人弘前大学

報道関係各位

国立大学法人弘前大学と株式会社メディカルデータ
インテリジェンスとの連携協力に関する協定締結式について

【本件のポイント】

弘前大学と株式会社メディカルデータインテリジェンスは、弘前大学 COI-NEXT の研究成果の中核となる健康医療 AI 開発を推進し、株式会社メディカルデータインテリジェンスが当該分野における弘前大学の研究成果の企業への橋渡しを包括的に担うことで、社会実装を促進し、企業間連携の活性化を図ることを目的として、連携協力協定の締結式を以下のとおり開催する。

－株式会社メディカルデータインテリジェンス会社概要－

株式会社メディカルデータインテリジェンスは2023年11月に設立。弘前大学COI-NEXTから誕生した初めてのスタートアップ企業。2024年2月に弘前大学発ベンチャーの認定を取得。事業内容は健診結果から各種疾患の発症予測を行う健康医療AIの開発・提供。弘前大学COI-NEXTがQOL健診を起点とする地域の健康増進プラットフォームの実現に取り組む中で、当社はビッグデータ解析技術を生かした健康医療AIの開発に加え、プラットフォームのアーキテクチャの設計やインターフェースの開発を推進して、多くの企業の参加、活発な企業間連携の実現を担う。

【本件の概要】

- 日時 令和6年3月6日（水）15時00分～15時30分
- 場所 弘前大学創立50周年記念会館 2階 岩木ホールA
- 次第 (1) 開会
(2) 出席者紹介
(3) 協定の概要説明
(4) 協定書の署名
(5) 写真撮影
(6) 挨拶 国立大学法人弘前大学長 ， 株式会社メディカルデータ
インテリジェンス代表取締役
(7) 質疑応答
(8) 閉会

【情報解禁日時】 あり ・ なし

連携協定締結式後（令和6年3月6日（水）15時30分以降）に解禁

【取材に関するお問い合わせ先】

（所属） 国立大学法人弘前大学 研究・イノベーション推進機構
（役職・氏名） 係長・石岡知之
（電話・FAX） TEL：0172-39-3911 FAX：0172-39-3919
（E-mail） sangaku@hirosaki-u.ac.jp

株式会社メディカル データ インテリジェンス

弘前大学COIそしてCOI-NEXTの研究成果を社会実装する目的で株式会社メディカル データ インテリジェンスを11月29日に設立しました。疾患予測AIを中心に健康医療AIを開発・提供する会社です。

1. 会社概要

会社名 株式会社メディカルデータインテリジェンス
本社所在地 青森県弘前市百石町38番1号
設立 2023年11月29日
資本金 200万円
役員構成 代表取締役 井上 恒一
取締役 玉田 嘉紀

2. 事業概要

健康増進プラットフォームの事業化推進を担う

弘前大学にはCOIを通じて蓄積してきた健康ビッグデータがあります。COI-NEXTでは健康ビッグデータを活用し、QOL健診を起点とする地域の健康増進プラットフォームの社会実装を目指しています。そして、COI-NEXTにはそのビジョンに共感し、関連技術の研究開発に取り組む多くの参画企業があります。したがって、健康増進プラットフォームは各社が研究成果を持ち寄り参加できるオープンな設計思想、そして活発な企業間連携が可能な環境が求められています。そこで、

- プラットフォームのアーキテクチャを明示する。
- 計画通りにそのインターフェースを提供する。
- 継続して疾患予測AIに関する最新の研究成果を実装する。
- 継続して疾患予測AIを保守メンテナンスする。

といった健康増進プラットフォームの設計や実装の推進役を、弘前大学との強い連携関係を持ちビッグデータ解析技術を生かした弘前大学発ベンチャーとして担いたいと考え、当社を設立しました。

疾患予測AI（20疾患の早期発症予測）

動脈硬化	高血圧症	メタボリックシンドローム	
脂質異常症	末梢動脈疾患	慢性閉塞性肺疾患	
認知症	骨量減少	虚血性心疾患	肥満
ロコモティブシンドローム	やせ	肥満（体脂肪率）	
糖尿病	軽度認知障害（MCI）	骨粗鬆症	
変形性膝関節症	サルコペニア	慢性腎臓病	

弘前大学との連携協力協定

当社は弘前大学との間で、「弘前大学COI-NEXTの研究成果の中核となる健康医療AI開発の推進と企業への橋渡しを行うことで、社会実装を促進し、企業間連携の活性化を図ること」を目的とする連携協力協定を締結します。

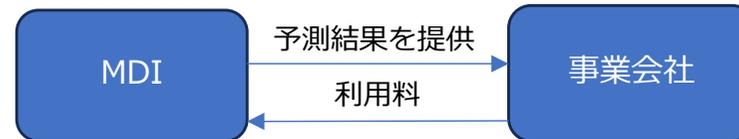
弘前大学発ベンチャー認定

2024年2月6日弘前大学発ベンチャーの認定を受けました。

疾患予測AIのビジネスモデル

弘前大学、京都大学の研究成果を活用して疾患予測AI事業を行います。そして将来、独自開発のライフスタイル・レコメンド事業を展開します。

疾患予測AI事業 顧客となる事業会社に対して疾患予測AIのサービスを提供するB2Bビジネスです。疾患予測AIは今後の弘前大学での研究成果を実装しながら、より高度な予測を行える健康医療AIへと進化を続けます。



ライフスタイル・レコメンド事業（将来） 健康医療AIへと進化したAIは、疾患予測に留まらず、予測結果に基づき、より健康に美しく、そしてWell-beingを向上させるためのライフスタイル提案が可能になります。様々な商品やサービスを提案するライフスタイル・レコメンドはB2Bの広告ビジネスとなります。

個人介入点の推定

個人の発症理由パスの推定

最適な健康改善プランの提案

ライフスタイル・レコメンド